

ニューズレター No.1

日本リメディアル教育学会

http://www.remedial.jp/ 発行人 小野博

2005(平成17年)7月10日発行

ニューズレターの発行に際して

初めてのニューズレターをお届けします。3月22日に東京の清泉女子大学で約70人の発起人が集まり日本リメディアル教育学会が発足しました。その様子は23日の産経新聞にも報道されました。(裏面参照)

さて、東京の事務局メンバーを中心に最初の全国大会の準備が進んでいます。本ニューズレターでは10月1日、2日の全国大会に多くの皆様が参加していただけるよう今大会の全体像をお伝えしたいと思います。

第1回全国大会プログラム(案)決定

「学ぶ力を育てる大学生リメディアル教育」

大会実行委員長：石田雅近(清泉女子大学)

・会場：清泉女子大学(地図)

(<http://www.seisen-u.ac.jp/map/index.html>)

・日時：平成17年10月1日(土)2日(日)

全国大会スケジュール(案)

日時	内容
1日 12:30 ~	受付
13:00 ~ 13:20	会長挨拶
13:20 ~ 13:30	会場校挨拶
13:30 ~ 15:30	シンポジウム1「初年次教育と学習リテラシー」 ・理念と米国における経緯・国立大学における初年次教育・私立大学(大規模、総合)における初年次教育・私立大学(小規模、単科)における初年次教育
15:40 ~ 16:40	基調講演「日本語の大切さや本の面白さを、中・高・大学生にどう伝えるか(仮)」 講師 志茂田 景樹(作家・読み聞かせ隊長)
17:00 ~ 19:00	懇親会

2日 9:30 ~	受付
10:00 ~ 12:15	シンポジウム2「日本語・英語力支援教育」 ・学ぶ意欲を育てる日本語力支援教育・日本語学習教材(理系・文系)の活用・英語学習テキスト教材の活用・英語学習 e-learning 教材の活用
12:15 ~ 12:45	総会
13:45 ~ 14:30	基調講演「大学教育の再生が始まった(仮)」 講師 早川 信夫(NHK 解説委員)
14:40 ~ 16:40	シンポジウム3「理系学力支援教育とITの活用」 ・大学入学以前に何を学んできたか・学力混合学習(MITの協調学習の成果)・数学(やる気にさせる教育システムの構築)・音声認識、ゲームの教育への利用。

大会参加費：2千円(学会員は抄録集付き。希望する人には千円で販売します。)

懇親会費：3千円

第1回全国大会準備委員会から

・今回の全国大会の統一テーマを「学ぶ力を育てる大学生リメディアル教育」と決め、二つの基調講演と三つのシンポジウム、懇親会で構成しました。2日間の日程を通じ、日本の大学における学力低下の実態と各大学が取り組んでいる対応策の概要をご理解いただけるものと期待しています。8月に入り、プログラムが最終決定した段階で多くの大学にポスターを配布する計画です。今回に限り一般演題の発表時間を作ることが出来ず、またこの時期は入試担当者にとってお忙しい時期であることを考え第二回大会(京都コンソーシアム)は来年八月頃に予定しています。

事務局から

・学会設立の発起人になられた方で、学会への入会申込書が未提出の方は、至急にお送りください。Webからでも入会の申し込みは可能です。

・論文集『リメディアル教育研究』に関する投稿規定は7月末にWebに掲載できるように作成中です。